

カナダ日本語教育振興会 2013 年度年次大会  
CAJLE Annual Conference 2013

「できる」を評価する—学びを支える教師の役割とは—  
Assessing “proficiency”: Teachers’ roles in supporting students’ learning

於 : University of Toronto  
8 月 22 日～24 日

—後援—

Asian Institute at the Munk School of Global Affairs, University of Toronto  
Center for International Experience, University of Toronto  
Department of East Asian Studies, University of Toronto

Consulate-General of Japan in Toronto  
The Japan Foundation  
Japan National Tourism Organization (JNTO)  
Glico Canada Corporation  
IACE Travel Inc.  
Japan Communications Inc.  
Mitsui Canada Foundation  
Nippon Express Canada Ltd.

—書籍販売—  
Nihongo Circle

【基調講演】

プロフィシエンシーと日本語教育：現実生活における日本語の使用とその評価  
鎌田修（南山大学）

【特別講演】

Language Teaching and Learning: A Local, Pan-Canadian and Global Perspective  
マイケル・サルヴァトーリ（カナダ第二言語教師会会長）

【教師研修 I】

プロフィシエンシーの考えに基づいた学習活動の作成  
鎌田修（南山大学）

【教師研修 II】

日本語評価のためのタスク型アチーブメント・テスト  
近藤ブラウン妃美（ハワイ大学マノア校）

【教師研修 III】

継承日本語話者の言語及び文化体験：ハワイにおける事例研究より  
近藤ブラウン妃美（ハワイ大学マノア校）

### 【ラウンドテーブル】

多様化する日本語学習における教育目標・学習目的・評価を探る

—余暇活動と娯楽としての外国語学習の視点から

米本和弘（ブリティッシュコロンビア大学）

鬼頭夕佳（フランス国立理工科大学）

佐野香織（お茶の水女子大学/東京大学）

瀬尾匡輝（香港理工科大学）

山口悠希子（香港大学專業進修学院）

### 【口頭発表】

1. 留学生の日本におけるノンネイティブ日本語教師に対する意識調査  
横田隆志（北陸大学）
2. 漢字語彙学習における意味推測ストラテジー指導が学習者の「学習ストラテジー」の使用意識に与える影響—モンゴルの日本語学習者を対象に—  
ウラムバヤル ツェツェグドラム（モンゴル国立科学技術大学）
3. 日本語非母語話者に対するカタカナ語教育：現状と教授法の課題について  
西寛典（ウィスコンシン大学マディソン校大学院）  
徐軍（ウィスコンシン大学マディソン校大学院）
4. 日本語学習者の移動表現  
吉成祐子（岐阜大学）
5. 韓国人学習者の日本語アクセントの知覚と生成  
高橋恵利子（広島大学）
6. ピア・レスポンス後の文章における「論理性」と「主観性」  
中尾桂子（大妻女子大学）  
田中信之（富山大学）
7. コミュニケーション能力育成は四技能コースで十分か？  
—立命館アジア太平洋大学における談話標識を使った言語の再構築に着目した  
会話コースの実践報告—  
浅岡信義（立命館アジア太平洋大学）
8. 国際交流基金提供による情報セッション - JF日本語教育スタンダード準拠教材  
「まるごと」、自習用ウェブサイト「まるごと+（プラス）」  
倉沢郁子（国際交流基金トロント日本文化センター）  
平田好（アルバータ州教育省 日本語アドバイザー）
9. カナダ・オンタリオ州における日本語教育のアーティキュレーション向上を目指して  
—CAJLE オンタリオ部会・J-GAP カナダの取り組み—  
有森丈太郎（トロント大学）  
青木恵子（クイーンズ大学）  
小室リー郁子（トロント大学）

10. ピア活動が文法知識の獲得に及ぼす影響—諺を教材にした授業を例に—  
ツルバートル・オノン（協働実践研究会）
11. 非対面ピア・レスポンスにおける人間関係の構築と維持の特徴  
浅津嘉之（同志社大学）
12. 日本語教育における能力と自己評価の意味  
—越境する中国朝鮮族日本語学習者の言語意識から—  
鄭京姫（早稲田大学）
13. 未知語の意味類推に漢字語彙の意味的透明性が与える影響  
老平実加（広島大学大学院）
14. 謝罪場面における日本語初級学習者の語用論的な発達  
ボイクマン総子（東京大学）
15. 日本人ゲイ男性の人称表現使用—教科書にない日本語—  
バーバラ・カーター（在野研究者）
16. 外国語としての日本語イマージョンプログラムのための  
統合型カリキュラムのデザインとその試み  
三井晶子（グレンドン夏期ランゲージインスティテュート）
17. 日本語ブログプロジェクトの試み：レベル・地域を越えた学習者間での CMC 使用の意義  
脊尾泰子（マギル大学）  
加山裕子（マニトバ大学）
18. オーラル・ポートフォリオ～上級を目指した口頭練習の試み～  
平憲子（ノースウェスタン大学）
19. 形成的アセスメントの開発にあたって—台湾の日本語教育の実践例として—  
陳淑娟（東呉大学）
20. 日本語学習者の発話スタイルに対する母語話者の評価  
今村圭介（首都大学東京大学院）
21. 学習者主導型評価をもとに言語能力を探る—Can do テストの可能性  
三ツ木紗奈子（カンザス大学）
22. e-ラーニングにおける通訳授業の評価  
金漢植（韓国外国語大学）

23. 「理工学系話し言葉コーパス」の構築とその応用—理工学系7分野の語彙の実態調査—  
菅谷有子（東京大学）  
伊藤夏実（東京大学）  
白鳥智美（東京大学）  
関山聡之（東京大学）  
成永淑（東京大学）  
中村亜美（東京大学）  
古市由美子（東京大学）  
宮部真由美（東京大学）  
森幸穂（東京大学）  
山口真紀（東京大学）  
遠藤直子（広島工業大学）
24. 「翻訳能力差」による翻訳教育のあり方に関する一考察  
朴美貞（韓国外国語大学）
25. ルーブリック評価の導入によるピアレスポンス活動の変化  
羅曉勤（台湾銘傳大学）
26. 自律学習者養成を目指した学習者参加型評価の試み  
額瀨憲子（ノートルダム大学）
27. L2 読解評価の盲点：  
読解能力を伸ばすためのアセスメントとしての回想的ミスキュー分析について  
山下吉友（ピマ・コミュニティ・カレッジ）
28. オンラインミュージックビデオの開発  
西村裕代（エール大学）
29. 日本語オンラインコースにおける協同的学習とその評価  
金梨花（ブリティッシュコロンビア大学）
30. 十字モデルを活用した「時事日本語会話」授業報告  
坂口清香（韓国外国語大学校）
31. 入門レベル期における教師の授業コミュニケーション力とその評価について  
足立祐子（新潟大学）  
松岡洋子（岩手大学）
32. 上級日本語学習者と母語話者の読解過程の比較  
高橋亜紀子（宮城教育大学）
33. 中・上級日本語学習者による日本語物語作文 -高評価作文と低評価作文の違い-  
藤原美保（ウィラメット大学）

34. 書き言葉にふさわしい語彙の発達  
—トロント補習授業校児童・生徒のバイリンガル作文から—  
生田裕子（中部大学）  
佐野愛子（北海道大学大学院）  
中島和子（トロント大学／国立国語研究所）  
中野友子（ブルックリン日本語学園）  
福川美沙（トロント補習授業校）
35. 『多様化する「日本（語）」学習。伏線をつなぐ試み』連携、協働と  
アドボカシー—アーティキュレーション、日本語学習者への効果は短期間にみられるか。  
西川照香（ウィニペグ大学）
36. 継承日本語学校で学ぶ子ども達の物語産出力の発達  
知念聖美（カリフォルニア州立大学ロングビーチ校）
37. 批判的思考力育成のためのセマティック・ユニット「東日本大震災」：  
日本語初級クラスでの試み  
毛利経子（ニューヨーク州立大学ビンガムトン校）
38. 論理的な思考方法を身につける授業の効果  
加藤由紀子（岐阜経済大学）
39. 漫画版文学教材の分析—談話・文法的視点から—  
下條光明（バッファロー大学）

#### 【ポスター発表】

1. 潜在ランク理論に基づくコンピュータ適応型テストの評価  
—日本語を読むための語彙量テストへの応用—  
秋山實（東北大学大学院）  
松下達彦（東京大学）
2. 日本語教育実習生にとってアクセント確認の意味  
千仙永（早稲田大学大学院）
3. 中国語を母語とする日本語学習者におけるカタカナ語の認知  
—親密度とモーラ数を操作した実験的検討—  
田静雅（在野研究者）
4. 交換留学生と日本人学生によるピア・レスポンス—会話分析を中心に—  
福岡寿美子（流通科学大学）

5. ACTFL OPIは学習者の学びをどう支援しているか  
—日本語予備教育コースにおけるインタビュー調査から—  
権藤早千葉（久留米大学）  
花田敦子（久留米大学）  
池田富見子（久留米大学）  
平川彩子（久留米大学）
6. 3人会話における母語話者により始められた他者開始修復  
—母語話者が非母語話者に配慮を示すやり取りの再考—  
初鹿野阿れ（名古屋大学）  
山崎けい子（富山大学）
7. 教師の役割に対する態度構造の変化—日本語教育実習生の PAC 分析から見えてくるもの—  
原田三千代（桜美林大学）
8. 持続的成長を支援する日本語教師教育オンラインシステム  
加藤由香里（東京農工大学）
9. 日本語聴解における推測ストラテジーの指導  
李曉霞（大連交通大学）
10. 読解教材を刺激とした留学生の発想  
—日本人との接触や日本体験はどのような影響を与えているか—  
丸山千歌（立教大学）  
小澤伊久美（国際基督教大学）
11. 子どもの L2 能力評価における母語話者基準とは？  
—動詞に焦点を当てた語彙力調査の結果から—  
西川朋美（お茶の水女子大学）  
青木由香（富山県西部教育事務所／高岡市教育委員会）  
細野尚子（鎌倉市立御成小学校）  
樋口万喜子（横浜国立大学）
12. 情報分野を対象とした専門用語辞書の開発  
—中国人留学生を対象とした日本語学習支援を目指して—  
野崎浩成（愛知教育大学）
13. 自然言語処理技術を利用した日本語文法学習支援システムの開発  
—形態素解析 JUMAN と構文解析 KNP を例に—  
施列庭（開南大学）
14. VOIP (Skype)を利用したタンデム学習用ウェブツール [LinguaeLive.ca](http://LinguaeLive.ca) -  
ネイティブスピーカーとの協働で紡ぐ言語運用能力と文化適応能力  
高崎麻由（クイーンズ大学）

15. データ駆動型学習における事前テストと事後テスト  
田辺和子（日本女子大学）  
中條清美（日本大学）  
富士池優美（国立国語研究所）  
伊藤誓子（埼玉大学）
16. 複言語サポーターの言語使用-インタビューから-  
徳井厚子（信州大学）
17. 日本語・韓国語プログラムにおける L2 評価表作成プロジェクト実践報告  
矢吹ソウ典子（ヨーク大学）  
犬塚久美子（ヨーク大学）  
アロン・リー（ヨーク大学）